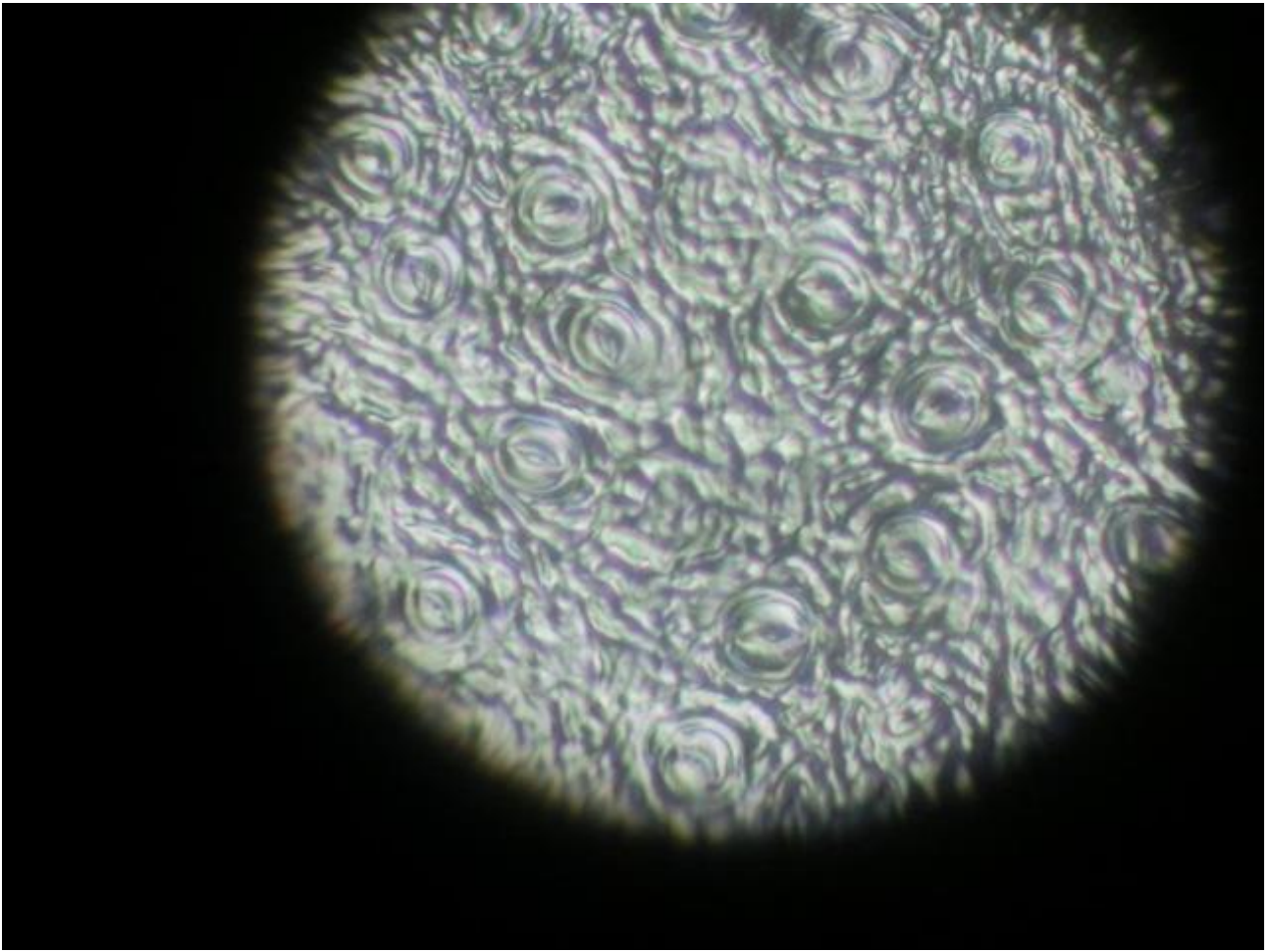


# マニキュアによる気孔の観察



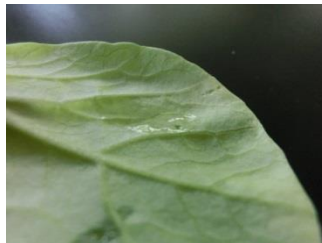
## ↑ カナメモチの気孔

気孔の観察をする際に、葉の裏の表皮を剥がすことの難しさや表皮が剥がれやすい植物の気孔しか観察できないといったことなどがあります。わたしたちが目にするどの植物にも気孔はあるという事は、植物のいのちに対する見方を深めていくことにつながると考えます。

そこで、最近 100 円ショップでも購入することができるようになった速乾性のマニキュア（トップコート）を用いた気孔の観察を紹介します。



使用するマニキュア  
透明 トップコート  
速乾性



葉の裏に薄く塗ります  
乾くまで  
30~40 秒待ちます

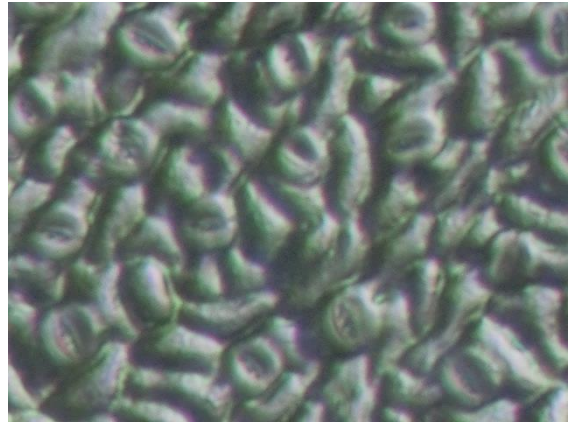


セロハンテープでマニ  
キュアをはがします

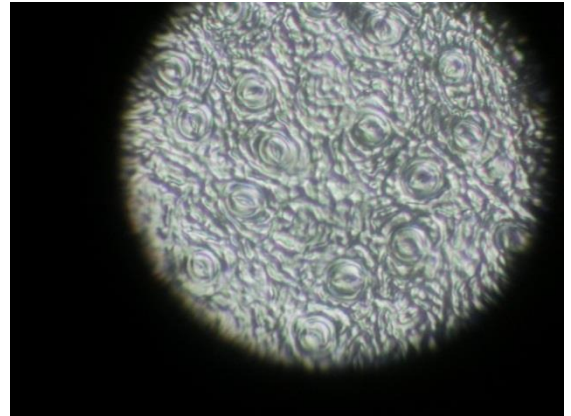


セロハンテープをスラ  
イドガラスに貼って、  
顕微鏡で観察します

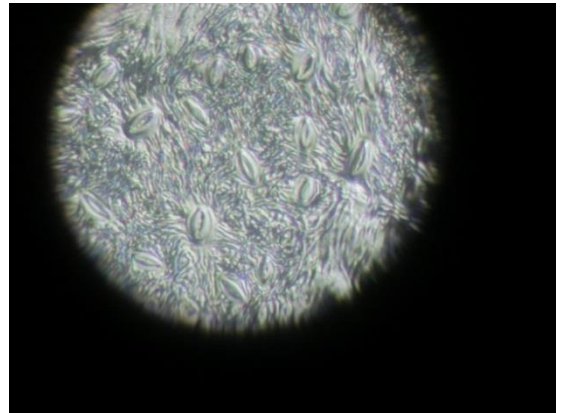
カエデ



カナメモチ



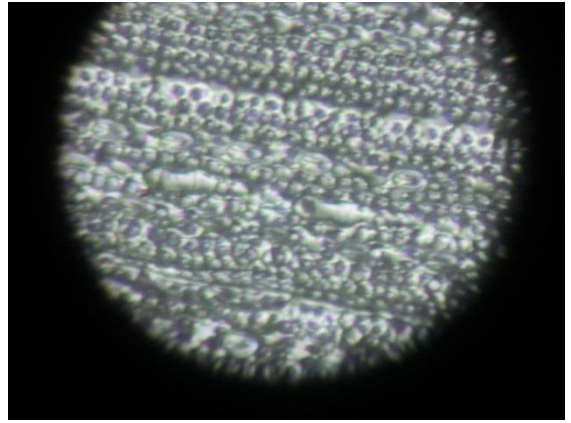
サクラ



セイロンベンケイソウ



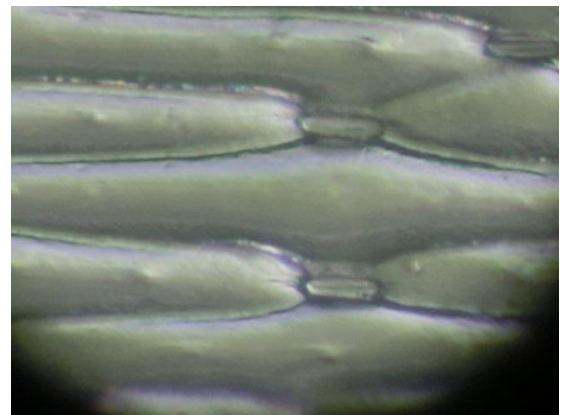
シバ



マツ



ネギ



モミジバフウ

